



1 地区の概況

- ◆旧上瀬谷通信施設に隣接する県営住宅が中心となる地域で、世帯数は約1,400戸。連合町内会の様々な行事や一斉清掃を行うなど行動力があり、地域の結束力を強めている。
- ◆年齢構成は、65歳以上の割合が約40%と、区平均 25.5%と比較すると非常に高い。
- ◆家族構成は、区平均と比べて、単身・夫婦のみ・ひとり親と子の世帯が多い。

2 第1期・第2期で取り組んだ主な活動や事業

- ビーハイブ活動（※）を進める実施委員会を設立**
 - ◆自治会単位での高齢者見守り活動
 - ◆安心キットの配付、見守りパトロール
 - ◆親子交流会



地域と子どもの交流会



- 高齢者を対象とした、はつらつクラブ（転倒予防体操）《毎週火曜日》
- ラジオ体操《毎週土曜日》
- お助けパートナー（高齢者世帯への軽作業の手伝い）
- 高齢者定期訪問（地区社協、地区民児協による）
- サロン細谷戸《月1回》
- 子育てお母さんのつどい《月1回》
- その他 研修見学会

3 第3期計画に向けての課題

1. 高齢者の安否確認や見守り方法の見直しについて
2. 地域で子どもを育てるために、どのような事業が必要か
3. 各事業を推進に向け次期役員（ボランティア含む）の育成
4. 福祉保健計画をよりよく知ってもらうための広報活動

4 推進母体

細谷戸地区福祉保健計画実行委員会
細谷戸連合町内会・細谷戸地区社会福祉協議会を中心とした各団体の代表者で構成

※「ビーハイブ活動」とは？
孤独死や孤立を防ぐことを目的にした、ビーハイブ（蜂の巣）の様にきめ細かい高齢者の見守り体制づくり。ビーハイブ実施委員会は、細谷戸連合町内会、細谷戸地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、各種団体の代表者で構成されています。

5 第3期計画

「心が通じる地域づくり・地域は家族」

【取組姿勢】
第1期、第2期計画での取組をさらに進めます。また、次の項目を重点的に行います。

【取組内容】

